

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（介護保険）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び替えています。

デジタル庁 制度所管府省（事務局）作業			デジタル庁（案案）				事務局				事務局 第3.0版案				事務局 3.0版案			
協議案 管理 番号	No	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	協議後 の判定 区分	(確定) 判定区分・検討結果 判定区分：採用（機能追加、規定済、代替可）、不採用	大項目	機能要件	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版 内容等）	適合 基準日	指定都市以 外への拡大 対象	理由	拡大後の 機能ID
48	追-33	【機能ID3.5.7.】過年度分の保険料計算についても、【機能ID3.5.1】より一括更新できるという認識でよいか。【機能ID3.5.3.】にて事前確認が可能であると記載があるが、一括処理したものについても確認できるという点でよいか。過年度分の保険料については、賦課決定の期間制限を判断する必要があるため、対象者の資格取得日または賦課期日から決定可否を判定する機能を追加してほしい。	3 保険料賦課	3.5 月割賦課	過年度分の保険料については、賦課決定の期間制限を判断する必要があるため、対象者の資格取得日または賦課期日から決定可否を判定できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	3 保険料賦課	<機能ID 0230384に補記した要件を指定都市要件として追加> 月割賦課更正を行う前にデータ更新を行わず、想定される賦課処理結果を自動判定し、一覧で確認できること。	○	当機能要件にて、介護保険法第200条の2にない、過年度分の保険料における賦課決定可否等も確認することを想定している。		令和8年4月1日	対象	機能要件の内容が曖昧な表現となっていたため。	0231376
81	追-27	事務センターや包括支援センター及び居宅介護支援事業所へ申請受付を外部委託した場合、検索画面において、実装として市民全ての情報が検索、閲覧できる機能は、故意的ではなくても個人情報漏洩の面から非常に危険である、ハンダーの競争領域ではあるものの、政令市においては、直営で申請入力も予算、人的要因から難しく、例えば、被保険者番号と氏名が合致しなければ検索結果が表示されないなどの「検索」方法に制限を加え、市職員以外が閲覧した際に画面の制限を加える必要があると考える。			検索において、被保険者番号および氏名などの複数の条件を入力しないと検索結果が表示されないなどの設定を加えること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	1 介護保険共通	<指定都市要件として新規追加> 対象者の検索において、以下の項目のうち、設定により指定した項目を入力し検索した場合のみ検索結果が表示できること。 ・被保険者番号 ・宛名番号 ・氏名カナ ・氏名漢字 ・生年月日（西暦・和暦） ・住所 ・住所方書 ・世帯番号 ※1 当機能の利用有無を設定できること。 ※2 当機能を利用する場合、単一項目又は複数項目を入力対象とするかパラメタ等で設定できること。	○	【第3.0版】にて新規追加		対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231366	
90	8		04.保険料収納	4.7.	【機能ID 4.7.1.】 ①納付証明書において、本市では「納付済み額のお知らせ」と「納付証明書」の2帳票を出力しているが、「納付済み額のお知らせ」には公印が不要となっている。標準仕様書に合わせる場合、「納付証明書」が「納付済み額のお知らせ」のどちらか一方にする必要があるため、公印有と公印無の両帳票が出力できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・第1回分科会後の確認にて、全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	4 保険料収納	<機能ID 0230456の要件をもとに指定都市要件として追加> 年間納付済額を被保険者に通知するための「介護保険料納付証明書」が出力できること。 納期未到来分については、納付見込み額として印字できること。 ※1 一括出力もできること ※2 納付方法（納付書払い/口座振替/特別徴収等）ごとに出力できること ※3 徴収方法（普通徴収/特別徴収）ごとに出力できること ※4 ハガキサイズの様式での出力もできること ※5 ハガキ様式については、プレプリント様式を用いた出力ができること ※6 介護保険料納付額について、還付を考慮するか否かを選択できること ※7 特別徴収分について、非課税年金からの特別徴収のみを印字か、非課税年金以外を含むすべての特別徴収を印字かを選択できること ※8 出力時に公印の印字有無を選択できること <介護保険料納付証明書（ハガキ様式）> ■帳票詳細要件シート：収納-07■	○	年末調整や確定申告用発行する、年間納付済額等を通知する帳票に関しても、当要件に含まれる。 プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。		対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231378	
132	50		4 保険料収納	4.7 納付証明書発行	【機能要件4.7.1.】 年間納付済額を被保険者に通知するための「介護保険料納付証明書」が出力できること。 納期未到来分については、納付見込み額として印字できること。 ※1 一括出力もできること ※2 納付方法（納付書払い/口座振替/特別徴収等）ごとに出力できること ※3 徴収方法（普通徴収/特別徴収）ごとに出力できること ※4 ハガキサイズの様式での出力もできること ※5 ハガキ様式については、プレプリント様式を用いた出力ができること ※6 介護保険料納付額について、還付を考慮するか否かを選択できること ※7 特別徴収分について、非課税年金からの特別徴収のみを印字か、非課税年金以外を含むすべての特別徴収を印字かを選択できること ※出力時に公印の有無（有料・無料）の選択ができること ※<介護保険料納付証明書（ハガキ様式）> ■帳票詳細要件シート：収納-07■	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 協議案_管理番号90と同じ。	4 保険料収納	<機能ID 0230456の要件をもとに指定都市要件として追加> 年間納付済額を被保険者に通知するための「介護保険料納付証明書」が出力できること。 納期未到来分については、納付見込み額として印字できること。 ※1 一括出力もできること ※2 納付方法（納付書払い/口座振替/特別徴収等）ごとに出力できること ※3 徴収方法（普通徴収/特別徴収）ごとに出力できること ※4 ハガキサイズの様式での出力もできること ※5 ハガキ様式については、プレプリント様式を用いた出力ができること ※6 介護保険料納付額について、還付を考慮するか否かを選択できること ※7 特別徴収分について、非課税年金からの特別徴収のみを印字か、非課税年金以外を含むすべての特別徴収を印字かを選択できること ※8 出力時に公印の印字有無を選択できること <介護保険料納付証明書（ハガキ様式）> ■帳票詳細要件シート：収納-07■	○	年末調整や確定申告用発行する、年間納付済額等を通知する帳票に関しても、当要件に含まれる。 プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。		対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231378	
131	49		3 保険料賦課	3.1 保険料賦課共通	【機能要件3.1.6.】 特別徴収（追加）候補者情報について、システムで管理している情報との突合により、特別徴収対象者の紐付けができ、結果が照会できること。 ※ 一括での紐付けもできること ※特別徴収の新規開始者・継続対象者を問わず、特別徴収対象の年金情報は国事務連絡「介護・国保・後期高齢者保険料（税）の特別徴収について」に記載されている優先順位に基づいて紐付けされること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・第1回分科会後の確認にて、全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	3 保険料賦課	<機能ID 0230326の要件をもとに指定都市要件として追加> 特別徴収（追加）候補者情報について、システムで管理している情報との突合により、特別徴収対象者の紐付けができ、結果が照会できること。 ※ 特別徴収対象の年金情報の優先順位を基に紐付けできること	○	当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納管理機能）にて実施する場合は、デジタル庁にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」のとおりである。	令和8年4月1日	対象	機能要件の内容が曖昧な表現となっていたため。	0231369	

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（介護保険）

※ 協議案_管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び変えています。

デジタル庁 制度所管府省（事務局）作業			デジタル庁（案案）				事務局			事務局 第3.0版案				事務局 3.0版案				
協議案_管理番号	No	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	協議後の判定区分	(確定) 判定区分・検討結果 判定区分：採用（機能追加、規定済、代替可）、不採用	大項目	機能要件	実装類型	要件の考え方・理由	備考（改版内容等）	適合基準日	指定都市以外への拡大対象	理由	拡大後の機能ID
145	63		7 認定管理	7.9 謝金・報酬支払	【機能要件7.9.2】 認定調査の予定情報又は実績情報、認定調査委託料に関する情報が登録・修正・削除・照会できること。また、予定／実績情報より認定調査委託料を計算できること。 【管理項目】 ・在宅施設区分コード・新規継続区分コード・調査委託事業者（事業所番号）・認定調査員（所属者番号）・調査依頼日・調査日時・調査結果入手日・請求書受理日・支払日・認定調査委託料・消費税・その他費用・合計額 【機能要件7.9.7】 意見書作成の依頼情報又は実績情報、意見書作成料に関する情報が登録・修正・削除・照会できること。また、依頼／実績情報より意見書作成料を計算できること。 【管理項目】 ・在宅施設区分コード・新規継続区分コード・意見書作成医療機関（事業所番号）・意見書作成医（所属者番号）・意見書依頼日・意見書作成日・意見書入手日・請求書受理日・支払日・意見書作成料・消費税・その他費用・合計額	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・第1回分科会後の確認にて、全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	7 認定管理	<機能ID 0230813の要件をもとに指定都市要件として追加> 認定調査の予定情報又は実績情報、認定調査委託料に関する情報が登録・修正・削除・照会できること。また、予定／実績情報より認定調査委託料を計算できること。 【管理項目】 ・在宅施設区分コード・新規継続区分コード ・調査委託事業者（事業所番号） ・認定調査員（所属者番号） ・調査日時 ・調査結果入手日 ・支払日 ・請求書受理日 ・認定調査委託料 ・消費税 ・その他費用 ・合計額 <機能ID 0230818の要件をもとに指定都市要件として追加> 意見書作成の依頼情報又は実績情報、意見書作成料に関する情報が登録・修正・削除・照会できること。また、依頼／実績情報より意見書作成料を計算できること。 【管理項目】 ・在宅施設区分コード・新規継続区分コード ・意見書作成医療機関（事業所番号） ・意見書作成医（所属者番号） ・意見書作成日 ・意見書入手日 ・支払日 ・請求書受理日 ・意見書作成料 ・消費税 ・診断検査費用 ・その他費用 ・合計額	○	人口規模や大量処理のために必要な機能			対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231396 0231397
166	1006	○【機能ID 5.4.1.】 ①多様な差押に対応するため、【管理項目】に「滞納処分状況」：参加差押での先行差押解除年月日・差押予告有無、公売有無、配当有無を追加していただきたい。	5 滞納管理	5.4 滞納処分	滞納処分や不納欠損等の状況が登録・修正・削除・照会できること。 管理項目に以下の項目を追加する。 ・滞納処分状況 ・参加差押での先行差押解除年月日 ・差押予告有無 ・公売有無 ・配当有無	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・第1回分科会後の確認にて、全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	5 滞納管理	<機能ID 0230492の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納処分や不納欠損等の状況が登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・債権種別コード ・配当・換価情報（換価金額、債権者の住所・名称、首長が確認した債権額、配当順位、配当金額、交付期日、交付場所） ・充当情報（交付要求（参加差押）先執行機関、交付要求（参加差押） ・差押年月日、受入金額） ・繰上徴収情報（変更後納期限、繰上徴収する理由） ・換価猶予情報（換価猶予区分※2、換価猶予期間、申請理由、担保有無、担保または担保無の理由、換価猶予取消期間、取消事由） ・滞納処分状況（処分起案日、処分決裁日） ・参加差押での先行差押解除年月日 ・差押予告有無 ・公売有無 ※1 不納欠損の一括登録もできること ※2 換価猶予区分は、職権による換価猶予申請による換価猶予かを識別できること	○	人口規模や大量処理のために必要な機能			対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231387
13	550	【機能ID3.6.1.】 ①郵便料金削減の観点から3.1.21及び3.1.22同様ハガキサイズの様式を出力する機能（プレプリント様式にも対応）を追加してほしい。	3 保険料賦課	3.6 口座振替依頼	【機能ID3.6.1.】 3.1.21及び3.1.22同様ハガキサイズの様式を出力（プレプリント様式にも対応）することができること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。 なお、コメントにありました中段の表にある「振込口座」は誤記でしたので、ご指摘のとおり「振替口座」へ修正いたしました。	3 保険料賦課	<機能ID 0230390の要件をもとに指定都市要件として追加> 口座振替依頼のあった被保険者について、「口座振替開始（変更）のお知らせ」を出力できること。 ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること <口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件 シート： 賦課-15 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納納管理機能）にて実施する場合は、デジタル庁にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」とおりである。	【第3.0版】にて新規追加	対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231377	
22	691	○帳票詳細要件 【07.口座振替開始（変更）のお知らせ】 郵便料金削減の観点から納入通知書と同様にハガキサイズの帳票を追加してほしい。			○帳票詳細要件 【07.口座振替開始（変更）のお知らせ】 郵便料金削減の観点から納入通知書と同様にハガキサイズの帳票を追加してほしい。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 協議案_管理番号13と同じ。	3 保険料賦課	<機能ID 0230390の要件をもとに指定都市要件として追加> 口座振替依頼のあった被保険者について、「口座振替開始（変更）のお知らせ」を出力できること。 ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること <口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件 シート： 賦課-15 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納納管理機能）にて実施する場合は、デジタル庁にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」とおりである。	【第3.0版】にて新規追加	対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231377	
152	70		3 保険料賦課	3.6 口座振替依頼	【07.口座振替開始（変更）のお知らせ】帳票様式をハガキ様式で定めること。	○	政令市により毎月大量の帳票が発生する。圧着ハガキを利用することで封入する作業を省き、郵送費を安価にできるため、ハガキサイズでの印刷を可能にして欲しい。	再検討	機能追加 協議案_管理番号13と同じ。	3 保険料賦課	<機能ID 0230390の要件をもとに指定都市要件として追加> 口座振替依頼のあった被保険者について、「口座振替開始（変更）のお知らせ」を出力できること。 ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること <口座振替開始（変更）のお知らせ（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件 シート： 賦課-15 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。当要件にかかる運用を介護保険システム以外（統合収納納管理機能）にて実施する場合は、デジタル庁にて定める「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」とおりである。	【第3.0版】にて新規追加	対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231377	
33	1886	【機能ID8.8.29.】 ① 機能ID【8.8.26.】の本人償還分と同じく、受領委任払いもハガキサイズの様式で出力（プレプリント様式を用いた出力も可）できるようにしてほしい。	8 給付管理	8.8 高額サービス費	【機能ID8.8.29.】 ① 機能ID【8.8.26.】の本人償還分と同じく、受領委任払いもハガキサイズの様式で出力（プレプリント様式を用いた出力も可）できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能追加 ・全構成員から「受入可」と回答を頂戴しましたので、第3.0版案にて指定都市要件として機能追加します。 ・指定都市以外の機能要件として拡充するかは、令和6年1月のWTにて検討する予定ですが、当機能は拡充検討対象とします。	8 給付管理	<機能ID 0230985の要件をもとに指定都市要件として追加> <自行運用> 受領委任払いによる申請の場合、被保険者向けに「介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）」を出力できること。 ※1 一括出力もできること ※2 プレプリント様式を用いた出力ができること <介護保険高額介護（予防）サービス費支給（不支給）のお知らせ（受領委任払）（ハガキ様式）> ■ 帳票詳細要件 シート： 給付-53 ■	○	プレプリント様式を用いた出力は、帳票詳細要件に定めるシステム印字項目のみをシステムより印字する。なお、帳票レイアウトは実装必須機能の欄に記載している様式と同様の様式で固定文言や枠線等があらかじめ印刷された用紙とする。	【第3.0版】にて新規追加	対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231398	

指定都市要件検討分科会における検討要件一覧（介護保険）

※ 協議案 管理番号順ではなく、要件の内容が近い順に並び替えています。

デジタル庁 制度所管府省（事務局）作業			デジタル庁（案案）				事務局				事務局 第3.0版案				事務局 3.0版案			
協議案 管理 番号	No	意見内容	大項目	中項目	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	協議後の 判定 区分	（確定）判定区分・検討結果 判定区分：採用（機能追加、規定済、代替可）、不採用	大項目	機能要件	実装 類型	要件の考え方・理由	備考（改版 内容等）	適合 基準日	指定都市以 外への拡大 対象	理由	拡大後の 機能ID
7	517	○【機能ID3.1.21.】 実装オプション機能の「賦課処理の行われた被保険者について、「納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書」または「納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書」を出力できること。】について効率的に市民対応を行うため※2の項目に「還付の有無 ・管理区・賦課処理事由を追加していたきたい。	3 保険 料賦課	3.1 保 険料賦 課共通	【機能ID3.1.21.】 実装オプション機能の「賦課処理の行われた被保険者について、「納入通知書（保険料額決定通知書）兼特別徴収開始通知書」または「納入通知書（保険料額変更通知書）兼特別徴収額変更通知書、特別徴収中止通知書」を出力できること。」 ※2の項目に「還付の有無 ・管理区・賦課処理事由を追加すること。」	○	指定都市の制度上必要な機能	再検討	機能 追加	3 保険 料賦課	<機能ID 0230352の要件をもとに指定都市要件として追加> 納入通知書の出力対象者を一覧で確認できること。 ※ 通知書出力から発送までの間に賦課情報や宛名情報等の異動が発生した対象者の引継が行えること	○		【第3.0版】にて指定都市要件として新規追加	令和9年 4月1日	対象外	人口規模や大量処理のために必要な機能であるが、現状の標準オプション機能を実装必須に変更する機能であり、指定都市以外からの要望がなく、指定都市以外に拡大しても必要性が不明であるため。	-
117	35		4. 帳票 要件		【1.6. 帳票出力機能】 発行文書及び対象者を特定するためのバーコードを印字を可能とする	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能 追加	1 介護 保険共 通	<機能ID 0230247、0230248の要件をもとに指定都市要件として追加> 自由記載欄（主に帳票の最下部に配置）がある申請書・届出書やお知らせ、通知書に対して、当該帳票による処理状況を識別できるバーコードもしくは二次元コードを印字できること。 ※ 帳票単位で印字有無を設定できること	○	業務効率を向上させるために、印字したバーコードもしくは二次元コードを読み取って、台帳登録画面等で処理状況を更新したり、関連項目を設定したり等を行い、処理状況を進めることを容易にするための要件を想定している。 読み取った情報にて処理状況を把握できればよいため、バーコードもしくは二次元コードの種類は問わないが、自治体の財政負担に繋がらない実装方法が望ましい。把握した情報により、システムにてどのように処理を制御するかはベンダの実装によることとなる。	【第3.0版】にて指定都市要件として新規追加		対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231368
129	47		1 介護 保険共 通	1.6 帳 票出力 機能	【機能要件1.6.13.】 大量帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ（外字情報を含む。）について印刷イメージファイル（PDF形式等）を作成し、出力できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能 追加	1 介護 保険共 通	<機能ID 0230226の要件をもとに指定都市要件として追加> 大量帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについて印刷イメージファイル（PDF形式等）を作成し、出力できること。	○		【第3.0版】にて指定都市要件として新規追加	令和9年 4月1日	対象外	人口規模や大量処理のために必要な機能であるが、現状の標準オプション機能を実装必須に変更する機能であり、指定都市以外からの要望がなく、指定都市以外に拡大しても必要性が不明であるため。	-
169	1027	【機能ID 5.1.1.1】 ①実装オプション機能の管理項目にある「連帯納付義務者」について、連帯納付義務者に請求できる延滞金が管理できるのか不明である。また、時効の中断も一人ずつ管理すべきであるため、被保険者に時効中断かけた場合、連帯納付義務者の不能欠損や時効管理等を個別に管理できるのか不明なため明示していただきたい。	05. 滞納 管理	5.1.	【機能ID 5.1.1.1】 ①実装オプション機能の管理項目にある「連帯納付義務者」について、連帯納付義務者に請求できる延滞金が管理できるのか不明である。また、時効の中断も一人ずつ管理すべきであるため、被保険者に時効中断かけた場合、連帯納付義務者の不能欠損や時効管理等を個別に管理できること。	○	指定都市の制度上必要な機能	再検討	機能 追加	5 滞納 管理	<機能ID 0230460、0230461の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納者の情報が登録・修正・削除・照会できること。 ※ 連帯納付義務者の不納欠損や時効の管理等が行えること	○				対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231385
92	10		05. 滞納 管理	5.4.	【機能ID 5.4.8.】 ①差押した際には差押え専用の納付書を使用する必要があるため、差押関連帳票に差押用の納付書を追加すること。またこの納付書による納付は、4.1.1の収納共通管理でも明確に判断できるようにすること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	再検討	機能 追加	5 滞納 管理	<機能ID 0230461の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納者の利害関係者が登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・利害関係者情報（氏名（名称）、住所、電話番号）	○	利害関係者情報として第三債務者等を管理する想定で、催告時の納付書において納付義務者欄に印字編集する際に利用することを想定している。	【第3.0版】にて新規追加		対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231386
111	29		05. 滞納 管理	5.1.	【機能ID5.1.1.】 ①現行も多くの区でエリアごとに担当者を設定している。国保では担当者ごとに徴収額の統計をとっており、標準化を機に介護としても同様の対応を行いたいと考えていたため、「滞納管理地区コード」が削除されたことにより、それが不可能になる場合は影響は発生する。なお、区によって担当の設定方法は異なる。町担当が中心だが、例えば「介護はすべての町を1人の職員が担当し、他の職員で国保を分担する区」や「国保の町担当に準じて介護の町担当を設定する区」もある。	○	指定都市の制度上必要な機能	再検討	機能 追加	5 滞納 管理	<機能ID 0230461の要件をもとに指定都市要件として追加> 滞納者の情報が登録・修正・削除・照会できること。 【管理項目】 ・滞納管理地区コード	○				対象	人口規模や大量処理のために必要な機能であるため。	0231385